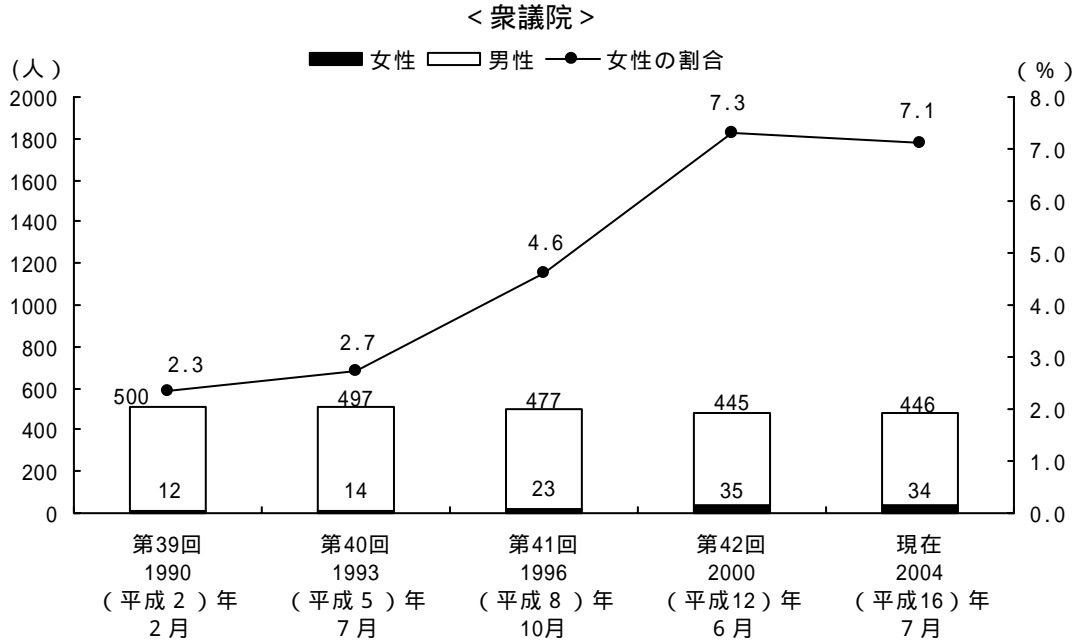


## 2 社会・地域活動への参画促進

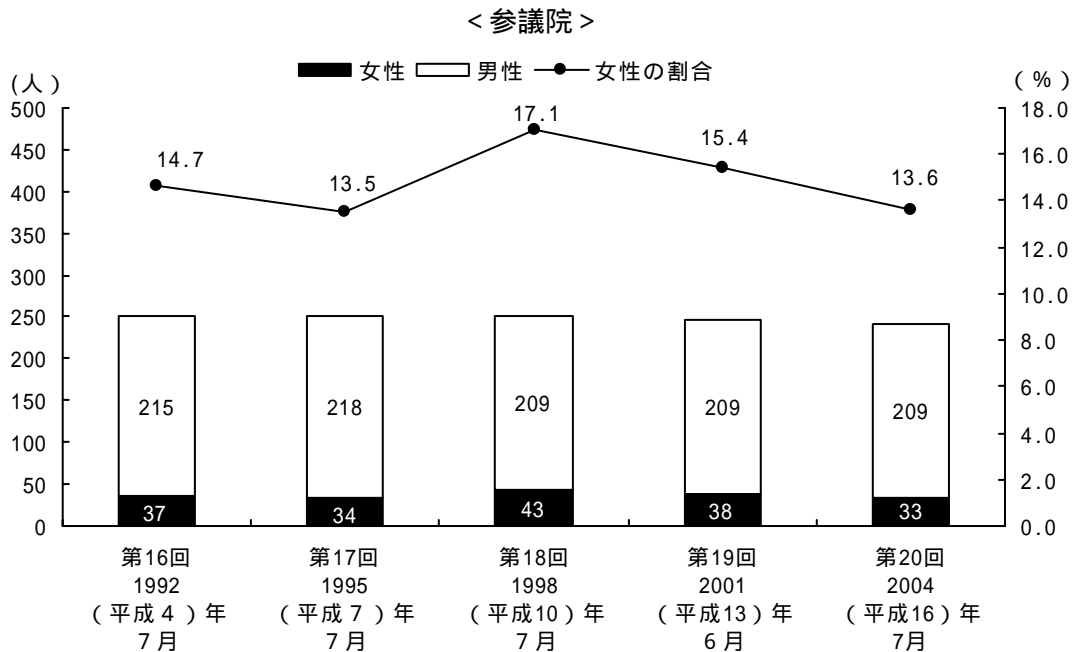
### (1) 国における男女平等参画の促進

平成16年7月現在、女性議員の占める割合は衆議院で7.1%、参議院で13.6%となっている。

図表 - 2 - 1 衆・参両院における女性議員数の現状と推移(全国)



注：衆議院は各選挙における女性の当選人数



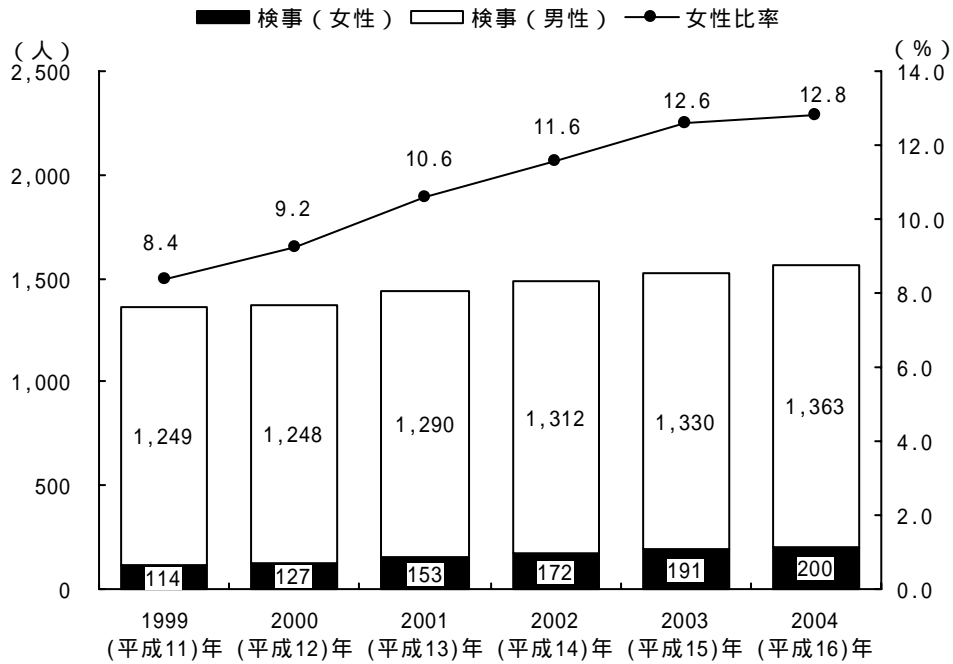
注：参議院は通常選挙後の国会招集日における女性議員数

資料：内閣府男女共同参画局「女性の政策・方針決定参画状況調べ」2004(平成16)年8月

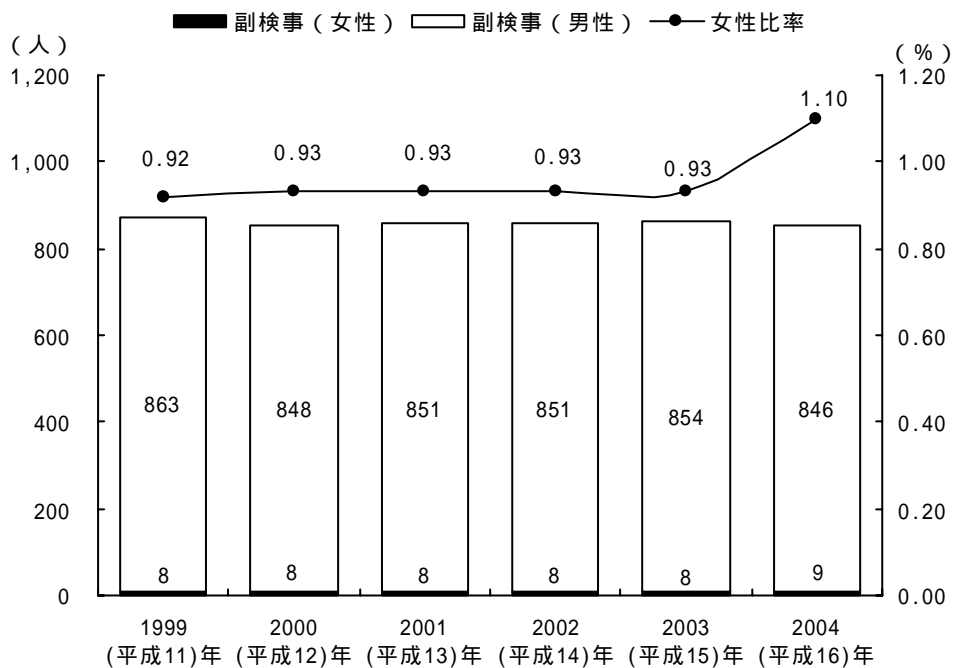
平成 16 年の検事と副検事の女性比率は前年よりも上昇しており、検事で 12.8%、副検事で 1.10%となっている。判事も平成 16 年は 9.1%と前年を上回るものの、判事補は 24.5%と前年とほぼ同じ水準である。

図表 - 2 - 2 検察官・裁判官の男女別人数及び女性比率の推移（全国）

< 検事 >



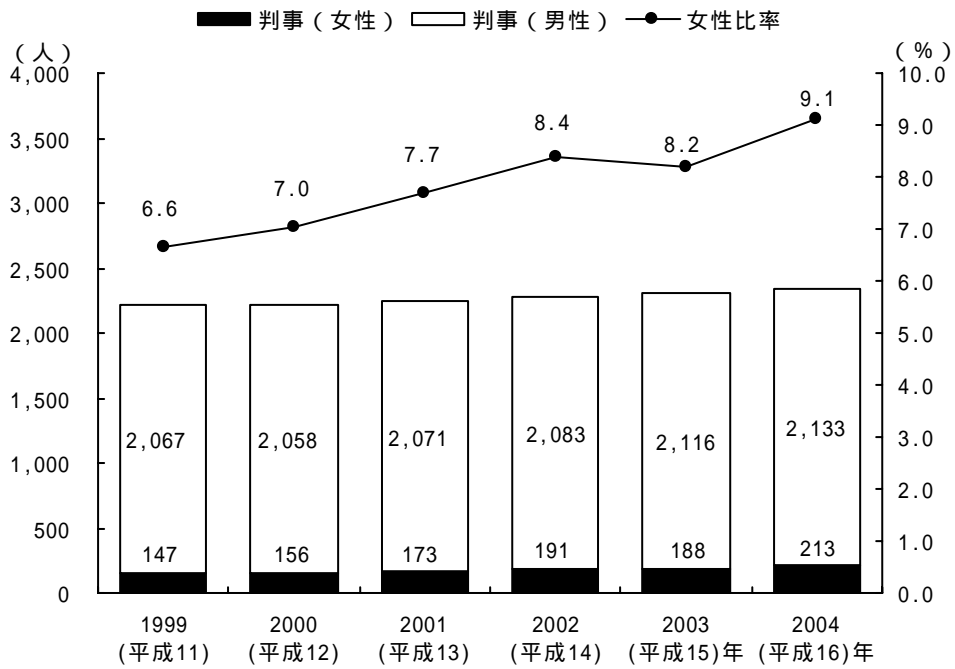
< 副検事 >



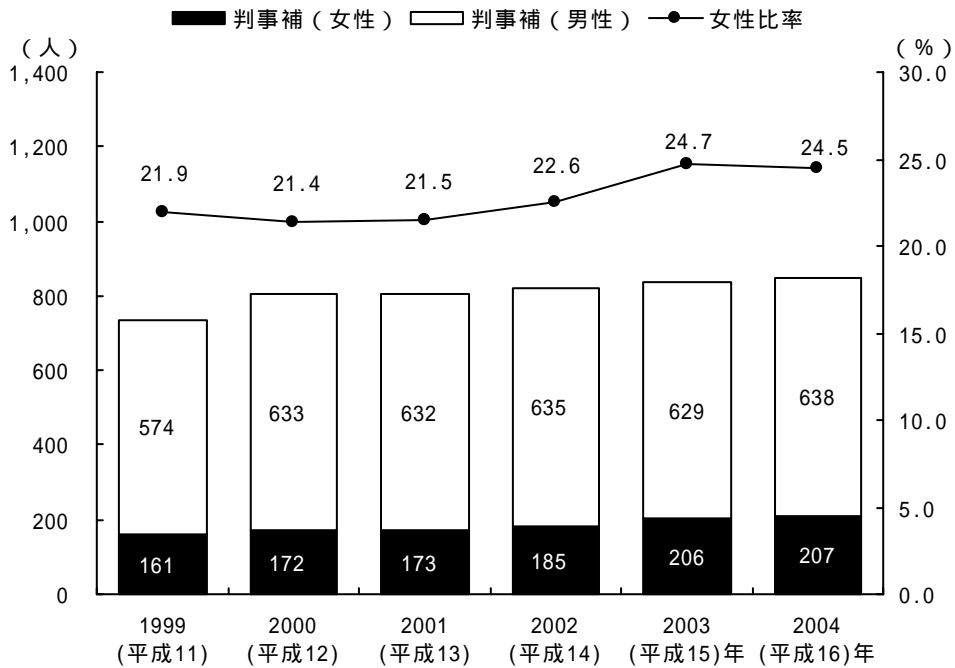
注：各年 3 月 31 日現在

資料：内閣府男女共同参画局「女性の政策・方針決定参画状況調べ」2004（平成 16）年 8 月

### < 判事 >



### < 判事補 >



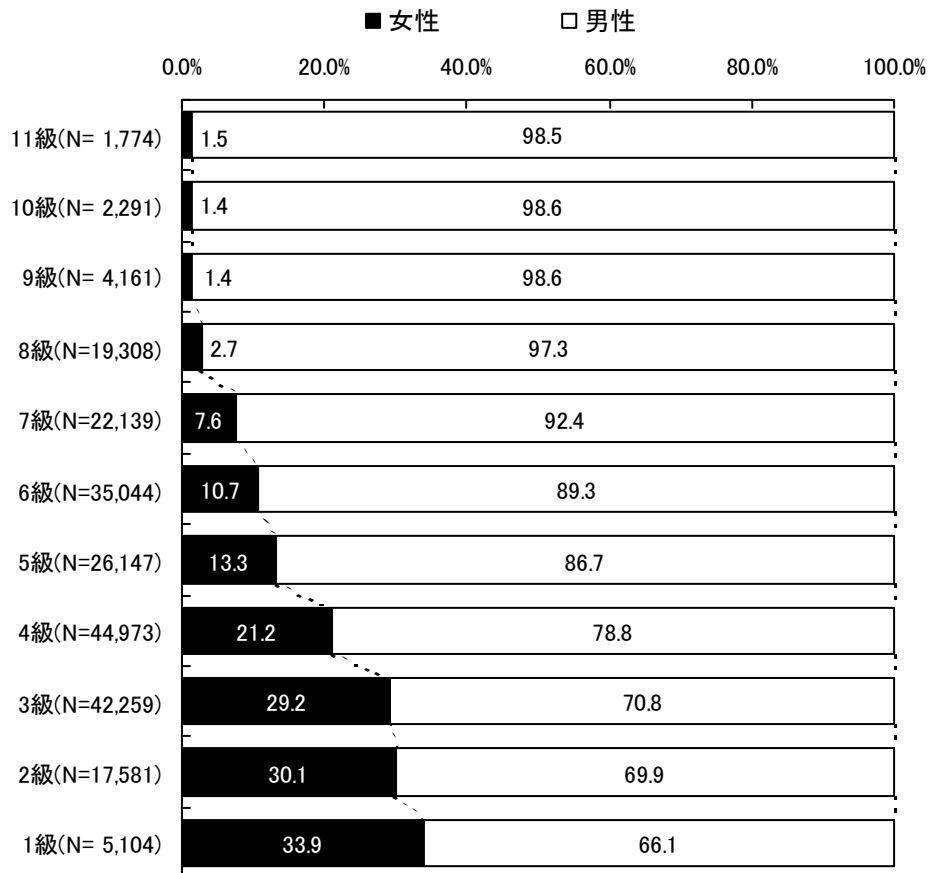
注1：各年4月現在

注2：判事には、最高裁判所長官、最高裁判所判事、高等裁判所長官、簡易裁判所判事を含む

資料：内閣府男女共同参画局「女性の政策・方針決定参画状況調べ」2004（平成16）年8月

平成 14 年度の等級別国家公務員の女性比率は、等級が上がるにしたがって低下する傾向がみられる。

図表 - 2 - 3 平成 14 年度の等級別国家公務員の男女比 (全国)



注 1 : 平成 15 年 1 月 15 日現在の男女の構成比。

資料 : 内閣府男女共同参画局「女性の政策・方針決定参画状況調べ」2004 (平成 16) 年 8 月